

事務事業名		栃木県畜産協会参画事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	3 魅力と活力ある産業づくり					担当組織	担当部	産業文化部	担当課	農政課
	政策	1 産業振興で活力のあるまちづくり					担当係	農業振興係	担当課長名	藤掛広行	
	施策	1 都市型農業の推進と中山間地域の活性化					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 農地の有効利用					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	9111	一般	6	1	3	栃木県畜産協会参画事業					
	事業区分						市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
事業計画	単年度繰り返し		事業期間	H13年度～ 年度		根拠法令 条例等	栃木県畜産協会定款による				
	事業区分						任意的事業・義務的事業		任意的事業		
	事業区分						実施方法		直営		
	事業区分						事業分類		参画事業		
事業区分						リーディングプロジェクト		該当なし			
事業区分						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)											
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)					平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
栃木県畜産協会に正会員として負担金を支出している。また、協会主催の会議や研修会に参加し、情報収集などを行っている。 * 栃木県畜産協会とは、栃木県内の畜産業の振興のため、経営指導事業や家畜衛生事業、肉畜価格安定事業などを行っている。県内の各農協や酪農協、全市町や各種酪農団体などにより組織されている。					(市の活動) 栃木県畜産協会に負担金を支出し、会議・研修会等に参加した。 (栃木県畜産協会の活動) 経営指導事業として各種研修会や補助事業の実施、家畜衛生事業として予防接種ワクチンの購入費補助事業、肉畜価格の安定事業等を行った。						
					活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
					会議・研修会等参加	回	3	3	3	3	3
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)											
畜産農家					対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
(参画対象団体) 栃木県畜産協会					畜産農家	戸	32	30	28	28	28
					家畜数(牛・豚)	頭	1,988	1,949	1,900	1,900	1,900
					家畜数(鶏)	羽	93,300	82,300	82,000	82,000	82,000
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)											
目的 家畜伝染病の発生を防止する。					成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
					伝染病の発生件数	件	0	0	0	0	0
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)											
利用集積を積極的に行ってもら。					上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
					農地貸借面積(公社保有面積)	ha	-	1,131.7	1,050.0	1,100.0	1,150.0

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	20	20	20	20	20	
	事業費計(A)	千円	20	20	20	20	20	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			負担金	20	負担金	20	負担金	20
	人件	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1
のべ業務時間	時間	60	40	40	40	40		
人件費計(B)	千円	233	158	158	158	158		
トータルコスト(A)+(B)	千円	253	178	178	178	178		

事務事業名	栃木県畜産協会参画事業	担当部	産業文化部	担当課	農政課	担当係	農業振興係
-------	-------------	-----	-------	-----	-----	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成13年4月に、栃木県畜産会、栃木県家畜産物衛生指導協会、栃木県肉畜安定基金協会が統合し、栃木県畜産協会となったことにより参画事業が開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	畜産農家の減少などあるものの、海外悪性伝染病が国内で発生するなど、家畜の防疫事業等の重要性は増している。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	平成25年度から「公益社団法人」へ移行になるが、当協会からは引き続き各市町の加入を求められている。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	当協会に参画し家畜防疫事業を実施することは、畜産業の安定経営及び振興につながり、農地の有効利用に結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	家畜防疫事業の推進にあたっては、各自治体や農業者団体、獣医師等との連携・協力体制が不可欠であり、当協会に参画し防疫体制を確立する必要がある。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	畜産農家の安定経営のためには、家畜伝染病の発生を予防することは重要である。また、畜産業の発展は自給飼料生産にもつながり、農地の有効利用に関連し妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	負担金の支出であり、成果向上の余地がない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	事業費は県畜産協会への負担金支出のみで、人件費は各会議への出席が主であるため、削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案	各市町の飼養頭数等の根拠に基づいている。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？) 畜産防疫体制の確立のため、県内全市町が加入しているため休止・廃止はできない。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			